

2021年11月19日

京都府知事 西脇 隆俊 様

北山エリアの将来を考える会

共同代表 佐々木 佳継 (左京区代表)

共同代表 富田 清子 (北区代表)

共同代表 長谷川 豊

(公立大学法人労組府大支部)

共同代表 木守 保之

(京都府職員労働組合連合執行委員長)

京都府立植物園整備計画の見直しを求める会 (なからぎの森の会)

共同代表 鯨坂 学

共同代表 齊藤 孝

共同代表 佐々木 佳継

共同代表 都築 澄子

共同代表 吉澤 喜代一

京都府立植物園を守る会

代表 小笠原左衛門尉亮軒

植物園の環境と景観を守る北区の会

共同代表 五十嵐 尤二

共同代表 澤田 博

共同代表 杉山 幸子

共同代表 瀧本 正史

代表 杉山 幸子

北山エリアの将来を考える府大学生有志の会

## 北山エリア整備基本計画等に係る公開質問状 (第一次)

11月8日、9日に北山エリア整備基本計画等に係る説明会が開催されました。しかし、時間的制約があり、全体の整備費やスケジュールなど基本に係る問題はもちろん、多くの参加者や私たちの質問、疑問に答えることにはなりませんでした。

つきましては、あらためて質問状として提出させていただきますので、12月20日までに文書での公開の回答を求めます。

## 記

### 【全体に係る基本問題について】

- 1 北山エリア整備計画全体の整備費はどれぐらいを想定されていますか。地域や施設に係る基本計画を策定するのであれば整備費についても試算されるはずであり、公表することは府民への責任でもあると考えます。
- 2 北山エリア整備基本計画にもとづく整備手法検討業務の基礎検討資料では、京都市の都市計画上第二種中高層住居専用地域である当該地域には認められない構造物の図面が記載されていますが、コンプライアンス上問題はないと考えられますか。そもそも用途別地域指定は景観や環境を守るための重要な規制であり、説明会では「横において」という説明がされたが、特例をつくって景観や自然を壊してまで整備をすすめるその公益性と必要性についてご説明ください。
- 3 バスケットボールチームのハンナリーズとは意見交換をされたと8日の説明会で説明されましたが、ハンナリーズには先に説明し、本来先に意見を聞くべき地域住民他当事者への説明会がなぜ後になったのかご説明ください。
- 4 アリーナ整備も含め北山エリア整備について、周辺の道路環境や住宅地、鴨川や植物園という自然を考えた場合、「環境に配慮する」とは言われましたが、影響調査や評価、第三者での検証などのしくみは考えておられますか。また配慮するということは、環境に影響をもたらすことは避けられないということでしょうか。
- 5 「住民の皆さんの立ち位置に戻っていきたい」とも説明会では言われましたが、大事な発言と考えています。計画を基本的に見直して、住民・府民から意見を聞くということでしょうか。
- 6 説明会について、参加希望者も多かったことから、ひきつづき開催することが必要だと考えます。開催の予定はありますか。説明会でも出されたタウンミーティングなども計画されておられるのでしょうか。

### 【京都府立植物園整備について】

- 7 温室の移転は考えておられますか。移転する場合はどのような影響があると認識されていますか。
- 8 バックヤードは移転されるのでしょうか、移転の影響やその面積や機能は拡充されるのでしょうか。
- 9 垣根をとりはらい公園にするという考えはないと説明されましたが、植物園の今の有料エリアを縮小する考えはないということでしょうか。
- 10 基本計画のイメージでは、ウバメガシの生垣はセットバックし、商業空間が建設されるようになっていきます。植物園を守る役割を果たす生垣はそのまま残されますか。
- 11 有識者懇話会のメンバーと回数、期限はどのように考えておられますか、議事は公開されますか。当事者へのヒアリング、住民懇談会等の機会は計画されるのでしょうか。

懇話会のメンバーに住民の代表を入れる計画はありますか。

- 12 知事は世界の植物園を例示されました。パドゥヴァ植物園(イタリア)は世界遺産にも登録(1997年)され、世界最古(1545年)であり世界最新(2014年温室設置)の植物園である。植物園の周囲は塀で囲われ、入り口以外どこからも入れません。一方で整備計画では、どこからも入れるような計画図(イメージ図)になっています。この矛盾をどう考えられますか。
- 13 研究という言葉がさかんに出てきますが、研究型植物園に方針転換をされるのでしょうか。研究型植物園になれば、今まで府立の総合型植物園として市民に評価されてきたもので、市民を裏切ることになります。それでよいのでしょうか。誰のための植物園なのか。研究者受け入れ施設となると、「植物を栽培し広く府民のいこいの場として公開し、植物の観賞を通じて一般の教養に資するとともに、植物学の研究に寄与するため」という京都府立植物園条例にそぐわないものになると思われませんが、どう考えますか。
- 14 イメージ図の南北の軸は、地下鉄北山駅から植物園の中をアリーナまで無料で通して構想でしょうか。東西の軸は、府大から賀茂川までを、今ある府大と園の境界塀をなくして無料で通す構想でしょうか。植物園の東西南北の境界をなくし、人々が自由に行き来できるようにすると、植物が守られない、盗掘、治安の悪化、土が踏み固められ、植物園としての機能が失われる(東京都の神代植物園の教訓)とても管理できません。植物園は、神秘のヴェールに包まれた秘密の花園です。設置者は植物園と公園・庭園の緑の違いは何と認識されていますか。
- 15 植物園を無料化にしようとしているのか、公園化を目指しているのか、危惧されるもとで京都府の考え方を府民に公開して意見を求めるべきではないでしょうか。

#### 【アリーナ及び京都府立大学校舎整備について】

- 16 アリーナについて2019年のKPMGのアリーナ可能性調査では、140億円から155億円と想定されている整備費を民間資金から調達するとあるが、見通しはありますか。調達できない場合は京都スタジアムのように京都府の一般会計や府債で整備されるのでしょうか。
- 17 老朽化し耐震上も放置できない府立大学校舎整備がスケジュールではアリーナより後になりますが、優先順位が違うのではないのでしょうか、優先順位についてどう考えておられますか。
- 18 クラブボックスは現在そのまま残るのでしょうか、移転、廃止されるのでしょうか。
- 19 体育館としてアリーナ機能を持たせず、普通に整備する場合は、費用、期間はどれくらいになるのでしょうか。できるだけコスト低減し期間を短縮する整備方向としてはあわせて検討し示すべきと考えますので明らかにしてください。
- 20 アリーナ建設が先にありきではないのではないのでしょうか。ハンナリーズへの支援

は、京都市体育館施設整備への助成や数年前に 20 億円近くかけてリニューアルした島津アリーナを拠点に支援することが現実的ではないのでしょうか。また長崎や神戸アリーナのように民間企業が独自に用地を確保し整備する方策は検討されたのでしょうか。

21 アリーナは誰のための利用が想定されているのでしょうか。学生の利用が妨げられたり、学生及び大学の経費負担が発生することはないのでしょうか。

**【総合資料館跡地のコンベンション施設・ホテル建設について】**

22 コンベンション施設は、民間業者が提案してくればホテルも可ということでしょうか。